

# 自立協働

## ・フィールド別実施計画（施策別主要事業） フィールド6：自立協働

### フィールド6：自立協働

～多様な地域主体が自立・連携する協働型社会の実現～

#### 施策

#### 基本計画

6-1.  
安全安心な生活空間の形成

自分たちのまちを自分たちで守ります

1. 交通安全対策の推進
2. 防犯対策の推進
3. 防災体制の強化
4. 安全安心のまちづくりの推進

6-2.  
消防体制の充実

大切な命と地域を守ります

1. 警防体制の充実
2. 予防体制の充実
3. 救急救助体制の充実
4. 消防団の活性化
5. 消防の広域化

6-3.  
消費者の自立支援と相談体制の充実

賢い消費者、自立する消費者を目指します

1. 消費生活相談体制の充実と関係団体との連携強化
2. 消費生活改善の意識啓発と情報提供
3. 適正な計量の推進

6-4.  
男女共同参画社会の形成

男女が意欲に応じてあらゆる分野で活躍できる社会をつくります

1. 男女共同参画の意識の高揚
2. DV対策（支援及び予防）の推進
3. 女性の政策・方針決定の場への参画促進
4. エンパワーメントの支援

6-5.  
人権の尊重

人権尊重のまちづくりを推進します

1. 社会における人権・同和教育及び啓発の推進
2. 学校における人権・同和教育の推進
3. 人権擁護体制の充実

6-6.  
地域コミュニティの充実

地域力を発揮できる体制をつくります

1. 地域コミュニティ活動への支援
2. 地域再生への体制づくり

6-7.  
多様な主体による協働の推進

多様な主体が、異なる特性を補完しあい協働を推進します

1. 推進体制及び制度の整備
2. 人材の育成と自治体経営力の向上
3. 中間組織への支援と連携強化
4. ボランティアの推奨
5. NPO活動への支援

6-8.  
国際化の推進

グローバルな視点でまちづくりを推進します

1. 国際交流の推進
2. 多文化共生社会の推進
3. 国際化を進める体制づくり



## 基本計画

- 6-1-1 交通安全対策の推進
- 6-1-2 防犯対策の推進
- 6-1-3 防災体制の強化(重点)
- 6-1-4 安全安心のまちづくりの推進

### 活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
交通安全教室の開催回数	148回	162回
防犯啓発回数	43回	71回
防災訓練実施校区数	11校区	14校区
食料備蓄数	2,999食	4,500食

### 成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
交通事故発生件数(1月~12月)	849件	825件
犯罪発生件数(1月~12月)	1,362件	1,181件
地域支援者決定済要援護者割合※1名以上	56.0%	78.1%
自主防災訓練・総合防災訓練参加者数	2,050人	3,525人

単位：千円

事業名	防災行政無線整備事業				
基本計画	6-1-3 防災体制の強化	全体事業費(H23~H27)	130,781		
 <p>【防災行政無線室】</p>	目的	デジタル方式の防災行政無線と自治会の広報塔を接続するシステムを構築することにより、市内全域に迅速で正確な情報を伝達する。			
	事業内容	防災行政無線と自治会広報塔を接続することで、市内全域に災害情報等を、迅速で正確に伝達することができるシステムを構築する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	3,474	106,777	6,777	6,777	6,976

## 基本計画

- 6-2-1 警防体制の充実（重点）
- 6-2-2 予防体制の充実
- 6-2-3 救急救助体制の充実
- 6-2-4 消防団の活性化
- 6-2-5 消防の広域化

### 活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
消防関連施設耐震診断箇所数	0 箇所	7 箇所
防火対象物立入検査回数	1,038 回	1,100 回
救急講習会開催数	96 回	103 回
消防団教養訓練回数	24 回	24 回

### 成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
出火率(人口1万人当たりの火災件数)(年間)	2.3 件	2.2 件
防火管理者選任率	88.1%	100%
救命率(社会復帰)(年間)	4.3%	7.0%
消防団員の充足率	95.8%	100%

単位：千円

事業名	消防自動車整備事業				
基本計画	6-2-1 警防体制の充実	全体事業費 (H23~H27)	341,247		
 <p>【消防ポンプ自動車】</p>	目的	市民が安心して生活できることを目指し、複雑多様化する各種災害に対応するため、最新鋭の消防自動車の更新を行い、車両のオートメーション化、軽量化を図ることにより、安全・確実・迅速に災害対応を実施する。			
	事業内容	23年度：消防ポンプ自動車 24年度：軽化学車、消防ポンプ自動車 高規格救急自動車他 25年度：指令車 26年度：高規格救急自動車、資機材搬送車 消防ポンプ自動車 27年度：化学消防ポンプ自動車 小型動力ポンプ付軽四輪積載車			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	32,174	136,025	4,988	57,709	110,351

単位：千円

事業名	消防分団詰所整備事業				
基本計画	6-2-4 消防団の活性化	全体事業費 (H23～H27)	66,024		
 <p>【消防分団詰所】</p>	目的	地域の防災拠点となる消防団詰所を計画的に更新整備することにより、市民の安心・安全を守る。			
	事業内容	消防団活性化計画に基づき、市民の安心・安全を守る防災拠点として、平成24年度に別子山分団詰所の実施設計を実施し、平成25年度に建設する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費		4,105	61,919		

単位：千円

事業名	消防署庁舎整備事業				
基本計画	6-2-1 警防体制の充実	全体事業費 (H23～H27)	139,020		
 <p>【南消防庁舎】</p>	目的	上部地区の防災拠点となりえる南消防庁舎を整備することにより、市民の安全・安心を図る。			
	事業内容	耐震補強工事を含む大規模改修工事を行い、上部地区の防災拠点となりえる南消防庁舎を整備する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費			139,020		

単位：千円

事業名	消防救急無線デジタル化整備事業				
基本計画	6-2-1 警防体制の充実	全体事業費 (H23～H27)	647,220		
 【消防救急無線】	目的	消防救急無線をアナログ式からデジタル式に整備することにより、秘話通信や拡大情報通信等が可能になる。			
	事業内容	現在使用している消防救急無線はアナログ式で、その周波数の使用期限が平成28年5月31日までとなっていることから、既存設備の更新や統制波、主運用波、活動波を合わせてデジタル式に整備する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費				647,220	

## 基本計画

### 6-3-1 消費生活相談体制の充実と関係団体との連携強化 (重点)

### 6-3-2 消費生活改善の意識啓発と情報提供

### 6-3-3 適正な計量の推進

#### 活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
消費者講座、出前講座開催回数	11 回	20 回
量目立入検査店舗数	10 店	10 店

#### 成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
あっせん件数	82 件	90 件
解決金額	3,680 万円	4,340 万円
消費生活センター（相談窓口認知度）	60.0%	75.0%
消費者講座、出前講座参加人数	365 人	583 人
量目立入検査・不適正（不足）率	2.8%	2.4%

単位：千円

事業名	消費生活改善対策費				
基本計画	6-3-1 消費生活相談体制の充実と関係団体との連携強化 6-3-2 消費生活改善の意識啓発と情報提供	全体事業費 (H23～H27)	43,908		
 <p>【食の安全セミナー】</p>	目的	消費者被害の未然防止と被害にあったときの解決に向け、消費生活相談体制の充実を図るとともに、消費生活改善への意識啓発や情報提供などにより、賢い消費者、自立した消費者を目指し、各種事業に取り組む。			
	事業内容	法律の専門家による多重債務相談を実施するなど相談体制の充実を図るとともに、相談員・担当職員の研修を強化し、資質の向上を図る。また、出前講座の拡充や、みんなの消費生活展、各種消費者講座を開催するなど、消費生活関連情報を広く市民に提供する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	9,444	9,119	8,515	8,233	8,597

## 基本計画

- 6-4-1 男女共同参画の意識の高揚
- 6-4-2 DV対策（支援及び予防）の推進
- 6-4-3 女性の政策・方針決定の場への参画促進（重点）
- 6-4-4 エンパワーメントの支援

### 活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
講演会等実施回数	28 回	29 回
DV被害者相談実施日数	242 日	242 日
DV防止啓発実施回数	7 回	8 回

### 成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
「夫は職業活動、妻は家事育児に専念する」を肯定する割合	35.4%	27.5%
DV被害者相談件数	323 件	280 件
審議会などの委員の女性参画率	29.6%	40.0%

単位：千円

事業名	男女共同参画推進費				
基本計画	6-4-1 男女共同参画の意識の高揚	全体事業費 (H23～H27)	2,724		
 <p>【男女共同参画社会づくり講演会】</p>	目的	国・県等と歩調をあわせ、男女共同参画社会の実現に向けた取組を行うことにより、市民の男女共同参画の視点に立った意識を浸透させる。			
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にいはま女性フォーラムの開催</li> <li>・国内派遣研修の実施</li> <li>・男女共同参画社会づくり講演会の共催</li> <li>・市政だより等で市民へ啓発</li> </ul>			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	450	450	450	924	450

単位：千円

事業名	DV対策推進費				
基本計画	6-4-2 DV対策（支援及び予防）の推進	全体事業費 (H23～H27)	7,273		
 <p>【配偶者からの暴力被害者支援事例研修】</p>	目的	DV被害者が相談員に相談することで生きる力をつけ、被害者に緊急避難支援や緊急一時保護を実施することで、被害者の保護を図り、被害者等の福祉の向上並びに自立の支援に資する。また、DV予防を図るため、啓発活動を充実させる。			
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DV相談の実施</li> <li>・緊急避難及び緊急一時保護などのDV支援</li> <li>・DV予防(防止)啓発活動</li> </ul>			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	2,245	1,257	1,257	1,257	1,257

単位：千円

事業名	女性グループ育成費				
基本計画	6-4-3 女性の政策・方針決定の場への参画促進	全体事業費 (H23～H27)	1,036		
 <p>【にいはま女性ネットワーク定例会】</p>	目的	男女がともに生き生きと暮らせる社会づくりを推進し、女性の自立と社会参画を促進するため、女性グループの活動支援や、若手中堅女性リーダーの育成を図る。			
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画推進計画の推進</li> <li>・審議会等の委員の女性参画率の向上に向けた取組の強化</li> <li>・にいはま女性ネットワーク(市内の企業・団体・市役所等で働く若手中堅女性で構成しているグループ)の実施</li> </ul>			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	556	84	156	84	156

## 基本計画

- 6-5-1 社会における人権・同和教育及び啓発の推進（重点）
- 6-5-2 学校における人権・同和教育の推進
- 6-5-3 人権擁護体制の充実

### 活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
人権啓発活動事業の実施回数	3 回	3 回
お茶の間人権教育懇談会実施回数	111 回	115 回
講座・セミナー実施回数	119 回	125 回

### 成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
人権啓発活動事業の参加者数	1,125 人	1,150 人
お茶の間人権教育懇談会参加者数	1,058 人	1,100 人
講座・セミナー参加者数	4,294 人	4,350 人
校区別人権・同和教育懇談会参加者数	10,258 人	10,700 人

単位：千円

事業名	人権教育推進費				
基本計画	6-5-1 社会における人権・同和教育及び啓発の推進	全体事業費(H23~H27)	20,635		
	6-5-2 学校における人権・同和教育の推進				
 <p>【人権教育啓発講座】</p>	目的	市民一人ひとりが人権の意義や重要性を知識として身につけ、人権への配慮が行動や態度に現れるよう、学校や地域社会、家庭、職場などあらゆる場を通じて人権教育・啓発を推進する。			
	事業内容	お茶の間人権教育懇談会、講座・セミナー、差別をなくする市民の集い、人権のつどい日、校区別人権・同和教育懇談会等を実施する。また、各種人権・同和教育研究大会へ参加するとともに、人権同和教育関係資料を作成する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	4,091	4,114	4,038	4,305	4,087

基本計画

6-6-1 地域コミュニティ活動への支援（重点）  
6-6-2 地域再生への体制づくり

活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
自治会館建設補助延べ件数 (昭和55年度以降)	81 件	86 件

成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
自治会加入率	69.1%	72.0%
コミュニティ活動に対する市民満足度	18.3%	21.5%

単位：千円

事業名	コミュニティ施設整備事業				
基本計画	6-6-1 地域コミュニティ活動への支援	全体事業費 (H23~H27)	115,400		
 <p>【防犯灯整備により地域の安全安心を実現】</p>	<p><b>目的</b></p> <p>地域コミュニティの活動拠点である自治会館等の整備に対し支援を行い、自治会の財政負担の軽減とコミュニティ活動の基盤整備を図り、市民主体のまちづくりを推進する。</p>				
	<p><b>事業内容</b></p> <p>自治会館の新築・建替に対する助成を計画的に実施していくとともに、自治会館及び附帯施設の改修・修繕、放送施設・掲示板・防犯灯の新設・修繕等の工事費用について補助を行う。</p>				
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	16,600	24,700	24,700	24,700	24,700

単位：千円

事業名	地域コミュニティ活動支援事業費				
基本計画	6-6-1 地域コミュニティ活動への支援	全体事業費 (H23～H27)	261,180		
 <p>【地域イベントに交付金を活用した事例】</p>	目的	<p>地域コミュニティ活動の中心的役割を担う自治会活動への支援を行うことにより、本市最大の市民活動団体である新居浜市連合自治会との協働関係を推進し、自治会組織の充実と地域コミュニティの活性化を図る。</p>			
	事業内容	<p>「新居浜市地域コミュニティ活動支援交付金」として、防犯活動推進事業や広報活動事業、魅力ある地域づくり等に係る各交付金を適切に交付するとともに、交付金制度については、定期的（3年ごと）に内容を見直し、連合自治会に安定した財政支援を継続する。</p>			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	52,236	52,236	52,236	52,236	52,236

## 基本計画

- 6-7-1 推進体制及び制度の整備
- 6-7-2 人材の育成と自治体経営力の向上
- 6-7-3 中間組織への支援と連携強化（重点）
- 6-7-4 ボランティアの推奨
- 6-7-5 NPO活動への支援

### 活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
人材育成研修・交流会の開催数	9 回	9 回
公共施設愛護事業登録件数	76 件	91 件

### 成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
協働による事業提案数	14 事業	25 事業
公共施設愛護事業参加者数	3,619 人	3,919 人
NPO法人数	23 法人	33 法人
NPOやボランティア活動に対する市民満足度	10.4%	15.0%

単位：千円

事業名	協働事業市民提案推進費				
基本計画	6-7-1 推進体制及び制度の整備	全体事業費 (H23～H27)	12,000		
 <p>【協働事業市民提案事業意見交換会】</p>	目的	市民活動団体、企業・法人与行政が協働して事業を実施することで、お互いが補完し合う相乗効果により、まちの課題を解決する「新しい公共」の創造を目指し、市民と行政の協働を推進する。			
	事業内容	「協働事業推進のためのガイドライン」に基づき、市民から、市民と行政の協働の視点を盛り込んだ、先導的でふさわしい事業アイデアを募集し、翌年度に事業を実施する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費		3,000	3,000	3,000	3,000

単位：千円

事業名	まちづくり協働オフィス事業費				
基本計画	6-7-3 中間組織への支援と連携強化 6-7-5 NPO活動への支援	全体事業費 (H23～H27)	39,983		
 <p>【まちづくり協働オフィス】</p>	目的	<p>NPO間や、市民活動団体と行政の媒介役として機能する中間組織が社会的に認知されることが、市民活動の活性化や協働環境の整備にもつながることから、中間組織の支援や対等なパートナーシップに基づく積極的な連携を図る。</p>			
	事業内容	<p>まちづくり活動の拠点として、団体主催のイベント情報、助成金情報の提供や、市民活動に関する調査研究、行政との協働事業に取り組むとともに、会議場所や機材の提供等を行う。</p>			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	9,339	7,661	7,661	7,661	7,661

## 基本計画

- 6-8-1 国際交流の推進
- 6-8-2 多文化共生社会の推進（重点）
- 6-8-3 国際化を進める体制づくり

### 活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
国際関係講座・イベント開催回数	9 回	10 回
ボランティア日本語教師養成講座受講者数	11 人	15 人

### 成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
国際交流に対する市民満足度	6.1%	8.0%
ボランティア日本語教師数	30 人	32 人

単位：千円

事業名	国際化推進費				
基本計画	6-8-1 国際交流の推進 6-8-2 多文化共生社会の推進	全体事業費 (H23～H27)	16,048		
 <p>【外国人のための夜間日本語教室】</p>	目的	本市に住む全ての人々が、それぞれの国の違いを正しく知り、理解し認め合うことにより、いろいろな民族・文化を受け入れ、誰もが自分らしく誇りを持ち仲良く共存できるまちづくりを推進する。			
	事業内容	友好都市である中国徳州市との交流を継続するとともに、外国人との交流機会の創出を行う。また、多文化共生についての意識啓発や外国人への生活支援として日本語教室・日本語教師養成講座の開催、各種情報の多言語化などを実施する。さらに、平成23年度より、外国人対応窓口を設置し、通訳や情報の提供を行う。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	3,422	1,791	5,177	1,791	3,867